



# スキルアップ補助金利用内容について

## 環境科学研究科・鈴木敦子

### ・目的

学会名：第14回ホスト・ゲスト化学シンポジウム  
開催期間：平成28年6月4日～6月5日(2日間)  
開催場所：高知県高知市

上記学会に参加し、柔軟な構成要素から成る配位高分子の吸着挙動に関する研究成果を発表した。また、ホスト・ゲスト化学分野の研究者との討論や交流を通し、研究情報収集を行った。

### ・旅程

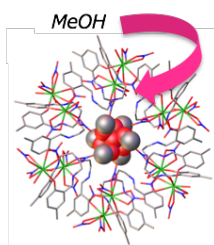
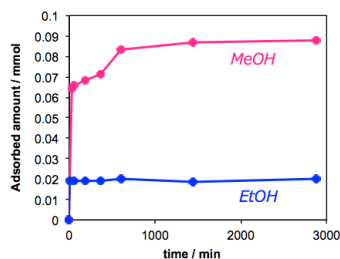
平成28年6月3日  
仙台駅→仙台空港→高知龍馬空港

平成28年6月4日、5日  
シンポジウムに参加

平成28年6月6日  
高知龍馬空港→仙台空港→仙台駅

### ・講演等内容について

配位子と金属イオンの自己集合で得られる配位高分子は新規多孔性材料として注目されている。本講演では、独自に開発した**柔軟性を持つ配位高分子の細孔構造調節と小分子の吸着挙動**を報告した。



### ・本制度を利用することで得られた効果

本シンポジウムで柔軟な構成要素から成る配位高分子についての研究成果を発表した。会場からは内容や今後の展開に関し多くの質問・意見をいただき、非常に有益なディスカッションを行うことができた。また、自身の研究に関連する配位高分子の機能や計測法に関する最新の研究発表を多く聞くことができた。さらに、超分子化学のバイオ、医療、材料への展開をはじめとして、超分子化学が関連する広い研究領域の講演を聞くことができ、研究に関する視野が広がった。

### ・研究内容紹介

#### 金属錯体を基盤とした分離・センシング機能性材料の開発

- (1) 近赤外吸収錯体を基盤とする光音響プローブ・光熱治療薬の開発
- (2) 柔軟な構成要素から成る配位高分子の発光センシング・分離機能の開拓